

イスラエル、パレスチナ問題から平和を考える 「イスラエルとパレスチナ問題の歴史と経緯」 (報道されない事実も見よう)

イスラエルとパレスチナで起きている現状と、歴史的な背景や経緯、問題と課題の全体像を知り、日本に居る私たちはどうすべきなのか？何ができるのか？平和とは何かを一緒に考えます。

日時

2024年11月8日(金)
13:20~14:50(3限目)

会場

桃山学院大学 聖救主礼拝堂(チャペル)

対象

桃山学院大学 学生、教職員、一般の皆さま

講師

岩浅 紀久 氏(いわあさ としひさ)

ITエンジニアリング研究所(株)代表取締役
東京大学大学院 東洋文化研究所 イスラエル・パレスチナ研究会員
外務省 JAIP Project専門員(Jericho工業団地)
日本聖公会 東京教区 聖マリア教会 所属 東京教区聖職養成委員



動画配信期間

2024年11月22日(金) ~ 2025年3月31日(月)(予定)

桃山学院大学公式YouTubeチャンネルにて無料配信 右記の携帯サイトからご覧ください。



桃山学院大学 「世界の市民」へ

本学は、1884年に英国教会の流れを汲む学校としてスタートし、1959年に大学が開学しました。

2024年には学院創設140年、大学開学65年を迎えます。

教育理念として「世界の市民(どの国に暮らしても、そこに住む誰とでも協働できる人)の養成」を掲げ、
学びをはじめ、豊富な国際体験プログラム、海外を含むボランティア活動、スポーツなど、
“世界が変わる体験”を通し「世界の市民」を養成しています。

2025年4月には、桃山学院教育大学と統合し、人間教育学部が誕生します。(文部科学省より認可済)